

平成24年9月10日

九州 PPP センターの設置について

～九州・福岡における PPP 専門拠点の誕生～

(株)産学連携機構九州は、官民共同事業（Public/Private/Partnership,以下「PPP」という。）を推進するための専門機関となる九州 PPP センターを、平成24年10月に新たな事業部門として設置します。

国や地方自治体の厳しい財政状況の中で、膨大な公共施設の維持・更新が全国的な課題となっており、これまで行政が行ってきた公共施設の整備や管理運営に、民間企業の経営ノウハウや技術力、資金を活かす PPP の活用が進められています。

しかし、PPP の実績はまだ少なく、発注側の行政、受注側の企業の双方に事業実施に係る知識やノウハウが不足している状況です。特に、地方においてその傾向が強く、地域経済における大きな課題となっています。

このような中、福岡では、福岡市が主催する「福岡 PPP プラットホーム」に地場企業が参加し、官民が一緒になって PPP に関する知識やノウハウの習得に取り組む動きが始まっています。

今回、(株)産学連携機構九州が設置する九州 PPP センターは、この「福岡 PPP プラットホーム」の発展型として、地域の企業が PPP 事業に参画するための、より実践的なノウハウ習得や、企業ネットワークの構築の場として、また、PPP 事業の行政側のコンサルタント業務や、地域の人材育成等を行う PPP の専門拠点として活動していくこととなります。

運営にあたっては、九州大学が100%出資する(株)産学連携機構九州を中心に、福岡市や(株)福岡銀行、(株)西日本シティ銀行、(財)九州経済調査協会といった地元地方自治体や金融機関等が協力体制を取るなど、まさに地域の課題解決に向けた産学官連携の取り組みがスタートします。

【「PPP 実践講座」のご案内】

九州 PPP センターでは、平成24年10月より「PPP 実践講座」を開講します。「PPP 実践講座」は PPP 事業参画に向けた実践的なプログラムとなっています。関心がある企業の応募をお待ちしております。

詳細は、別紙「PPP 実践講座募集要項」をご参照ください。

(問い合わせ先)
(株)産学連携機構九州 長濱
電話：092-643-9467

協 力

 福岡銀行 西日本シティ銀行 財団法人九州経済調査協会
Kysuyu Economic Research Center 福岡市
FUKUOKA CITY